



Title	全学教育推進機構のあゆみ
Author(s)	
Citation	大阪大学高等教育研究. 2023, 11, p. 39-39
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/91127
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

全学教育推進機構のあゆみ

平成24（2012）年	4月	全学教育推進機構発足
同		「阪大生活」発行開始
平成25（2013）年	3月	「大阪大学高等教育研究」第1号を発行
平成26（2014）年	4月	「阪大生のためのアカデミック・ライティング入門」を発行
同		実験棟3階にマルチラボ開設
同	10月	共通教育資料室を廃止し、全学教育推進機構資料室に統一
平成27（2015）年	4月	開放型セミナー室を改修しカルチエ・ミュルチラングを設置
		ガイダンス室が担当し講義・管理A棟で行っていた「多言語カフェ」の開催場所をカルチエ・ミュルチラングに変更
同	8月	「大阪大学SEEDSプログラム」開始
同	10月	学部共通教育部門に高大接続オフィスを設置し、高大接続教育を拡充
平成28（2016）年	4月	教育学習支援部を新設、全学教育企画開発部、共通教育実施推進部、教育学習支援部の3部体制となる
		ステューデント・コモンズ2階を改修しセミナー室（A～D）を設置
同	8月	大阪大学全学教育優秀賞を設立
同	9月	サイエンス・コモンズを開設
同	10月	ガイダンス室をファカルティラウンジに改修
平成29（2017）年	4月	「大阪大学全学教育推進機構ニュースレター」を発刊
		ガイダンス室（機能）を停止
		ラーニングアドバイザー業務は総合図書館に移管
平成30（2018）年	4月	副機構長を設置、全学教育開発部の言語教育部門をマルチリンガル教育研究センターへ移管
令和元（2019）年	4月	学部教育カリキュラムを刷新し、教養教育科目を再編、「学問への扉（マチカネゼミ）」及び「アドヴァンスト・セミナー」を新設、SEEDSオフィスを高等教育・入試研究開発センターへ移管
		パナソニック株式会社の寄付によりB棟にパウダールーム併設女子トイレを設置
同	9月	管理・講義A棟のCALL教室、LL教室計3部屋を改修し、普通教室として使用
令和2（2020）年	4月	フジモトゆめグループの寄付により管理・講義A棟に学生ラウンジを整備
		新型コロナウイルス感染拡大への対応として、「阪大ウェルカムチャンネル」を発信、ウェブページ「オンライン授業実践ガイド」を開設
		株式会社ダイセルとネーミングライツ協定を締結し、DAICEL Studio開設
同	6月	「ウェルカム！阪大 新入生交流会」を開催
令和4（2022）年	4月	横断型教育部門を国際共創大学院学位プログラム推進機構へ移管、教育学習支援部の一部をステューデント・ライフサイクルサポートセンターへ移管